

9月の日経平均株価

9月の日経平均株価は月末終値が8月末に比べて1066円94銭高(8.0%上昇)の1万4455円80銭となった。米連邦準備理事会(FRB)が量的金融緩和の縮小見送りを表明したことなどで、買い安心感が強まり、26日には1万4799円12銭と2カ月ぶりの高値をつけた。2020年の夏季五輪(オリンピック)の東京開催が決まったため、建設関連株など関連株を物色する流れも広がった。しかし月末にかけて米国の来年度予算などを巡る与野党の対立を受け、米財政問題への懸念が台頭。30日には1日で300円超値下がりをした。

今月のトピック：リーマン・ショックから5年、主役はやはり…

2008年9月のリーマン・ショックから5年が経過した。同年9月15日の米リーマン・ブラザーズの破綻は、世界金融危機の引き金となり株価は急落、翌年09年3月に日経平均株価はバブル後最安値7,054円98銭でいったん底を打ったが、その後8,000円台から1万円前後のボックス相場が長く続いた。昨年11月14日の衆院解散以降の「アベノミクス相場」でようやく回復してきたとはいえ、日経平均はリーマン・ショック前の高値(18,213円59銭)から19%低い水準にとどまっている。

9月末時点で、日経平均構成銘柄の株価は、比較可能な198銘柄中164銘柄が、日経平均のリーマン・ショック前の高値日である07年7月9日時点の水準を回復していない。一方で、当時の株価を上回っているのは34銘柄。このうち同期間の株価上昇率が大きい15社のランキングが表1だ。昨年11月14日から9月末までの株価上昇率も合わせて記載した。

表1：リーマン・ショック前の高値日からの直近までの上昇率上位15銘柄

この表を見ると、株価が、昨年11月14日からのアベノミクス相場以降に上昇(それまでは下落)したのか、それ以前も株価が堅調だったのかわかる。ファーストリテイリング(9983)、富士重工業

| コード | 銘柄名 | 13年9月末までの上昇率(%) | |
|------|-------------------|-----------------|-------------|
| | | 07年7月9日以降 | 12年11月14日以降 |
| 9983 | ファーストリテイリング | 342 | 121 |
| 7270 | 富士重工業 | 340 | 254 |
| 9984 | ソフトバンク | 146 | 147 |
| 7205 | 日野自動車 | 94 | 138 |
| 6674 | ジーエス・ユアサ コーポレーション | 91 | 96 |
| 1963 | 日揮 | 51 | 40 |
| 9009 | 京成電鉄 | 46 | 48 |
| 4272 | 日本化薬 | 40 | 61 |
| 2502 | アサヒグループホールディングス | 39 | 46 |
| 6326 | クボタ | 38 | 76 |
| 5108 | ブリヂストン | 34 | 104 |
| 9007 | 小田急電鉄 | 32 | 20 |
| 4689 | ヤフー | 31 | 107 |
| 5332 | TOTO | 28 | 154 |
| 9064 | ヤマトホールディングス | 26 | 86 |

(7270)、日揮(1963)、小田急電鉄(9007)の4銘柄は、07年7月9日以降(今年9月末まで)の上昇率が、昨年11月14日以降(同)の上昇率より大きい。昨年11月14日より前から株価が上昇していたためだ。

上昇率1位のファーストリテイリングは、07年7月9日から昨年11月14日で100%上昇(2倍)、同日から今年9月末までに121%上昇(2.21倍)したことで、両期間の累積で342%の上昇率(4.42倍)となった。売り上げを拡大する中で、6年平均で17.7%と高い株主資本利益率(ROE)を維持してきたことが主因とみられるが、高い収益性を背景にした株価の安定的な上昇は、指数採用銘柄でも際立っている。

上昇率2位の富士重工業を同じ期間で見ると、アベノミクス相場の前後でそれぞれ10%、254%上昇した。アベノミクス相場の恩恵が大きく、昨年秋以降の円安を背景にした業績好調が株価を押し上げた格好だが、それ以前も北米事業が比較的好調だったことから株価は底堅く推移していたようだ。

図1:アベノミクス相場の前から上昇した4銘柄と日経平均の価格遷移(2007年7月9日=1,000)



日経指数月次サマリー(2013年9月)

○日経平均およびその派生指数 (データは9月末時点)

| 指数名 | 指数値 | 月間騰落率 | 平均リターン | 標準偏差 | 年初来高値 | 同日付 | 年初来安値 | 同日付 |
|---------------|-----------|---------|--------|-------|-----------|-------|----------|-------|
| 日経平均株価 | 14455.80 | 7.97% | 0.21% | 1.66% | 15627.26 | 5月22日 | 10486.99 | 1月23日 |
| 日経平均トータルリターン | 20892.30 | 8.56% | 0.22% | 1.66% | 22417.23 | 5月22日 | 14924.17 | 1月23日 |
| 日経平均ボラティリティ | 26.36 | -8.54% | 0.32% | 6.01% | 46.19 | 6月13日 | 19.06 | 1月8日 |
| 日経平均VIX先物 | 107257.82 | -10.44% | 0.30% | 3.11% | 128730.71 | 9月4日 | 47519.52 | 1月23日 |
| 日経平均カバードコール | 12581.50 | 8.42% | 0.15% | 1.33% | 13319.05 | 5月22日 | 9865.49 | 1月23日 |
| 日経平均リスクコントロール | 15111.26 | 3.63% | 0.13% | 0.83% | 15659.93 | 5月22日 | 12624.71 | 1月8日 |
| 日経平均レバレッジ | 9171.84 | 16.19% | 0.43% | 3.33% | 11165.32 | 5月22日 | 5125.79 | 1月23日 |
| 日経平均インバース | 3596.45 | -7.69% | -0.21% | 1.66% | 5261.18 | 1月8日 | 3459.80 | 5月22日 |

| 指数名 | 指数値 | 昨年比 | 最高値 | 同対象年 | 最安値 | 同対象年 |
|--------|--------|-------|--------|------|-------|------|
| 日経配当指数 | 117.41 | 4.62% | 120.06 | 2008 | 49.38 | 2002 |

○ベンチマーク、その他指数

| 指数名 | 指数値 | 月間騰落率 | 平均リターン | 標準偏差 | 年初来高値 | 同日付 | 年初来安値 | 同日付 |
|--------------|---------|-------|--------|-------|---------|-------|---------|------|
| 日経株価指数300 | 242.73 | 7.35% | 0.21% | 1.52% | 259.66 | 5月22日 | 176.73 | 1月8日 |
| 日経中国関連株50 | 1275.39 | 6.79% | 0.21% | 1.62% | 1423.34 | 5月22日 | 981.20 | 1月8日 |
| 日経500種平均株価 | 1226.98 | 8.55% | 0.19% | 1.41% | 1276.55 | 5月22日 | 881.67 | 1月8日 |
| 日経JAPAN1000 | 1405.58 | 7.82% | 0.21% | 1.51% | 1502.78 | 5月22日 | 1023.90 | 1月8日 |
| 日経ジャスダック平均株価 | 1903.41 | 9.01% | 0.16% | 1.12% | 2140.59 | 5月14日 | 1435.89 | 1月4日 |

注:平均リターン、標準偏差は過去1年の日次騰落率から算出

日経配当指数の昨年比は昨年8月末時点との比較、最高値、最安値は1998年以降の同時点の比較

【ディスクレマー】本資料は信頼できると思われる各種情報、データに基づいて作成しておりますが、その正確性、完全性などに対して日本経済新聞社(日経)は責任を負いません。また本資料に記載された情報を利用したことにより発生するいかなる費用又は損害について、日経は一切その責任を負いません。本資料は、常に最新の情報に更新されていることを保証せず、また予告なく変更することがあります。本本資料の一切の権利は日経に属しており、本資料を無断で転載したり第三者にコピー等を流布することを禁じます。